



川崎北高校に新しい「夏の顔」が加わりました

5月から苗から育てた朝顔が、7月半ばに入って、学校前の道路脇のフェンスや、体育館の壁で花を開かせ始めました。カラーでないので、鮮やかな青色をご覧に入れられないのが残念です。もし夏の間、学校見学に来れば見られるかもしれませんよ。

特集 学校見学のススメ

3つのC チャレンジ・コンフィデンス・クリエーション (挑戦・自信・創造)

行ける学校ではなく、行きたい学校へ

高校を広報する立場でこういうことを言うのは変かもしれませんが、私が、かつて、川崎北高校の副校長を務めていた頃から、学校説明会等で口癖のように言っていたことです。

そして、こう付け加えました。「この川崎北がよい学校だと思ったら、是非、川北に来てください」。

これは、宣伝のためのフレーズではありません。もちろん、川崎北高校にたくさん来てほしいと心から思っていますが、受検生の皆さんには、偏差値や内申がちょうどいいというだけで、学校を決めてほしくはありません。「高校なんてどこも同じ、じゃない」(学校案内の裏面を見てください)。その学校の良さを知ったうえで受検してください。

そのために、学校見学をおすすめします。今回は、そのポイントをお話してみましよう。

たくさんの友達とは行かない

公私合同説明・相談会等、高校外の会場の説明会で話を聞くことがあるかもしれませんが、是非、その学校に足を運んでください。通学するときの様子、学校の周囲の環境が分かると思います。その時に、たくさんの友達とワイワイ行くのは避けた方がよいでしょう。なぜなら、気が散ってしまって説明

を聞き逃したり、自分だけ聞きたいことがあったのに、長くなって他の友達に遠慮して、質問せずに終わってしまうことがあるからです。友達と行く時は、おつきあいで行くのではなく、その学校に本当に興味を持っている少数の友達と行くといいと思います。また、ご家族の人と一緒に行くのもいいでしょう、大人の視点からその学校を見てもらい、家に帰ってから、それぞれの印象を語り合うと、自分が見えなかったところが見つかることもあります。

自分なりの質問をしてみる

学校見学では、学校の概要の説明と校内の案内をすることが多いと思いますが、その時に、自分なりの質問をしてみてください。どんな質問でもよいので、恥ずかしがらずに質問してください。質問を考えるということは、自分の頭で考えるということ。高校の先生の説明をただ聞くのではなく、何か質問がないか、頭をひねることで、その学校のことについて深く理解しようとするきっかけになると思います。そして、その時丁寧な答え方をしてくれるかで、その学校の先生の生徒に対する姿勢もわかります。

授業や部活動も見学してみる

川崎北では、「学校へ行こう週間」を10月29日(月)～11月2日(金)に設けており、その期間中は、事前予約なしに授業を見ることができます。もし中学校が行事等で、短縮になることがあったら、見に来てはいかがでしょう。皆、落ち着いて勉強に取り組んでいる様子が見られると思います。

また、部活動の様子を実際に見てみることもおすすめします。顧問の先生から活動方針等の説明をしてもらうのもいいと思います。その際には、事前に電話で、その日見学したい部活動がやっているか聞いてから来るようにしてください。

是非、川崎北高等学校にも、学校見学に来てください。お待ちしております。

川崎北高等学校の学校見学予定

- 【夏休み中(7月23日～8月24日)】
平日 10:00～、14:00～ (電話で予約)
- 8月25日 (体験授業の日) 10:00、11:10、12:10(30分程度の学校説明会)(予約不要)
- 【8月26日以降】
平日 16:00～ (部活動、校内見学) (電話で予約)

星はいつも、
北で輝いて
いる

(愛称：ほし北通信)

平成30年7月27日

川崎北高等学校広報紙

編集・発行 校長 勝股 正